環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックチェックシート(活動組織→地域協議会) ⑦ (様式第14号)

環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート

①										
①		申請時	(1)適正な施肥						報告時 (しました)	
曲声時	1			V)		7			√	
# 市高時 (しました)			東発兵門			®		資源の再利用を検討	✓	
(します) (こまた) (こま		rh ==n±	T		±0.4-n±			兵脈(2)行行のとはたり	V	
②			(2)適正な防除		報古時 (しました)					
(諸当しない)	2		環境負荷低減に配慮した農産物等の調達を検討	V)					報告時 (しました)	
(します) (フェル・アーの						9		(該当しない	V	
③			(3)エネルギーの節減		報告時(しました)	10		※特定事業場である場合 (該当しない 排水処理に係る水質汚染防止法の遵守		
(します) (7) 現場関係法で10度でする。	3		オフィスや車両・機械等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に	努める				[3] 3 7 E E - 1 1 2 3 2 3 3 1 1 1 2 3 5 1 1 2		
中静時	4		省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないこと 調、ウォームビズ・クールビズ、燃料効率のよい機械の利用等)?	:(照明、空 を検討	<u>√</u>		申請明して	寺) (7)環境関係法令の遵守等	報告時(しました)	
□ 申請時 (4)悪臭及び害虫の発生防止 (後当しない)	⑤		環境負荷低減に配慮した商品、原料等の調達を検討		√	11		みどりの食料システム戦略の理解	√	
(します) **(7478*********************************						12		関係法令の遵守	✓	
⑥ □ ※肥料・飼料等の製造を行う場合 (該当しない □) □ ※機械等を取扱う事業者である場合 (該当しない □) 機械等の選切な整備と管理に努める 「		申請時(します)	(4)悪臭及び害虫の発生防止			13		環境配慮の取組方針の策定や研修の実施に努める	✓	
※の記載内容に「該当しない」場合には口にチェックしてください。この場合、当該項目の申請時・報告時のチェックは不要です。 ※チェックシートの提出者から抽出により農林水産省職員による現地確認が行われる場合があります。 ※②に示す関係法令は以下のとおりです。 (1)適正な施肥・肥料の品質の確保等に関する法律(昭和 25 年法律第 127 号)・農東和始力主復の汚染的止等に関する法律(昭和 25 年法律第 139 号)・土壌が穀対療法、平成 14 年法律第 53 号)等 (2)適正な妨除・農東取締法 (昭和 23 年法律第 53 号)等 (2)適正な妨除・農東取締法 (昭和 23 年法律第 82 号)・・農東取締法 (昭和 25 年法律第 151 号)・と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、	6			V		14			✓	
※の記載内容に「該当しない」場合には口にチェックしてください。この場合、当該項目の申請時・報告時のチェックは不要です。 ※チェックシートの提出者から抽出により農林水産省職員による現地確認が行われる場合があります。 ※②に示す関係法令は以下のとおりです。 (1)適正な施肥 ・肥料の品質の確保等に関する法律(昭和 25 年法律第 127 号) ・農用地の土壌の汚染防止等に関する法律(昭和 25 年法律第 139 号) ・土壌汚染対策法(平成 14 年法律第 53 号)等 (2)適正な防除 ・農薬取締法(昭和 23 年法律第 82 号) ・植物防疫法(昭和 23 年法律第 82 号) ・植物防疫法(昭和 25 年法律第 151 号) ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び(昭和 35 年法律第 145 号) 安全性の確保等に関する法律・(昭和 25 年法律第 145 号) 安全性の確保等に関する法律・(昭和 54 年法律第 49 号) ネルギーの範減・エネルギーの節減・エネルギーのの世化及び非化石工(昭和 54 年法律第 49 号) ネルギーの転換等に関する法律・(3)エネルギーのの強機等に関する法律・(4)悪臭及び害虫の発生防止・・溶畜排せつ物の管理の適正化及び利用の(平成 11 年法律第 112 号) 促進に関する法律・・冷域は、昭和 26 年法律第 313 号)・持続的養殖生産確保法(平成 11 年法律第 51 号)等 (7)環境関係法令の遵守等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
る法律 ・地球温暖化対策の推進に関する法律(平成 10 年法律第 117 号) ・国等による環境物品等の調達の推進等に(平成 12 年法律第 100 号) ・国等における温室効果ガス等の排出の削(平成 19 年法律第 56 号) 関する法律 ・容器包装に係る分別収集及び再商品化の(平成7年法律第 112 号) ・土地改良法(昭和 24 年法律第 195 号)	※チェックシートの提出者から抽出により農林水産省職員による現地確認が行物でに示す関係法令は以下のとおりです。 (1)適正な施肥・肥料の品質の確保等に関する法律(昭和 25 年法律第 127 号)・農用地の土壌の汚染防止等に関する法律(昭和 45 年法律第 139 号)・土壌汚染対策法(平成 14 年法律第 53 号)等 (2)適正な防除・農薬取締法(昭和 23 年法律第 82 号)・植物防疫法(昭和 25 年法律第 151 号)・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び(昭和 35 年法律第 145 号)安全性の確保等に関する法律に関する法律等 (3)エネルギーの節減・エネルギーの使用の合理化及び非化石工(昭和 54 年法律第 49 号)ネルギーへの転換等に関する法律等 (4)悪臭及び害虫の発生防止・家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の(平成 11 年法律第 112 号)促進に関する法律・悪臭防止法、昭和 46 年法律第 91 号)等 (5)廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分・廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和 45 年法律第 137 号)・食品循環資源の再生利用等の促進に関す(平成 12 年法律第 116 号)る法律・国等による環境物品等の調達の推進等に(平成 12 年法律第 100 号)関する法律				のれる場合があります。 (6)生物多様性への悪影響の防止 ・遺伝子組換え生物等の使用等の規制によ(平成15 る生物の多様性の確保に関する法律 ・水質汚濁防止法(昭和45年法律第138号) ・ 湖沼水質保全特別措置法(昭和59年法律第61号) ・ 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化(平成14年法律第88号) に関する法律 ・ 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防(平成19年法律第134号) 止のための特別措置に関する法律 ・ 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に(平成28年法律第48号) 関する法律 ・ 水産資源保護法(昭和26年法律第313号) ・ 持続的養殖生産確保法(平成11年法律第51号)等 (7)環境関係法令の遵守等 ・ 環境と調和のとれた食料システムの確立(令和4年法律第37号) のための環境負荷低減事業活動の促進等 に関する法律 ・ 労働安全衛生法(昭和47年法律第57号) ・ 環境影響評価法(平成9年法律第81号) ・ 地球温暖化対策の推進に関する法律(平成10年法律第117号) ・ 国第における温室効果ガス等の排出の削(平成19年法律第56号) 減に配慮した契約の推進に関する法律(平成10年法律第56号) 減に配慮した契約の推進に関する法律 ・ 土地改良法(昭和24年法律第195号)					